



2025-2026 年度
9月号
NO. 430

THE Y'S MEN'S CLUB OF

TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町コミュニティセンター TEL03-3615-5565

強調月間

EMC

国際会長：エドワード・オン(ツカガポール) 主題「信念、愛、行動」
 アジア太平洋地域会長：田上 正 (日本) 主題「信念と愛を持って行動しよう！」
 東日本区理事：山下 真(十勝) 主題:「ワイズのらしさ再発見」
 関東東部部長：鈴木雅博(江東) 主題:「CHANGE(変革)若者から発信！」
 東京ひがしクラブ会長：鮎澤正和 主題「マンネリを楽しみながらさらに前へ！」

9月例会

とき 2025年9月11日(木)
18:30~20:30
ところ 東陽町センターYMCA ホール

受付 田島和子
司会 千代一郎

★プログラム

開会点鐘 会長 鮎澤正和
 ゲスト紹介
 食前の感謝
 食事
 ゲストスピーチ

佐藤 健氏 (千葉ウエスト)
 (元千葉市少年自然の家センター所長)
 テーマ:「みちのく潮風トレイルを歩く」
 ※青森県の八戸を起点とし、福島県の相馬に
 至る三陸海岸経由の1,033.7km(4県28
 市町村)を50日間で踏破

各種報告
閉会点鐘

8月例会(納涼)報告

須田哲史

8月7日(木)は、待ちに待った納涼例会!

今回は「猛暑を乗り越え、疲労回復、スタミナをつけて、この夏を乗り越えよう!」をテーマに、東陽町の「松阪牛田じま」にて、みんなで美味しい焼肉を囲みました。
みんなの希望を叶える焼肉アラカルト!

当初はコース料理の予定でしたが、「たくさん食べたい!」「柔らかいお肉がいい」「ホルモンは苦手…」など、メンバーからのたくさんのリクエストに応じて、急遽アラカルトに変更!これが大正解! 新鮮な松阪牛アラカルトをサンチュに巻いて食べることから始まり、歯の悪い方にはとろけるようなすき焼き風の肉握り寿司、美容と健康を気にする女性陣にはコラーゲンたっぷりの豚足など、みんなが好きなものを好きなだけ堪能しました。地元メンバーは、やはりホルモンで舌鼓を打っていましたね。冷麺や石焼ビビンバも美味しくいただき、お腹も心も大満足でした!

真面目な話から、ちょっとディープな話まで...

美味しいお肉を味わいながらの会話も弾みました。
 ・仕事や介護で参加できなかったメンバー(沖さん、山口さん、木村さん、大澤さん)への思い
 ・病気に打ち勝って参加してくれた野本さんのこと
 ・竹内さんから送られた仙台七夕まつりの写真を見ながら、みんなで折った折鶴の思い出
 ・今後のクラブ活性化のための DBC 活動計画や、下町こどもダイニングの話
 …といった真面目な話題から、NHK 大河ドラマ「べらぼう」 蔦屋重三郎の影響か、はたまた「美味しいお肉のスタミナ効果」か、色街の話(笑)まで、幅広い話で盛り上がりました。(↓2 ページへ)

✠ 今月の聖句 ✠

『イエスは、別のたとえを持ち出して、彼らに言われた。「天の国はからし種に似ている。人がこれを取って畑に蒔けば、どんな種よりも小さいのに、成長するとどの野菜よりも大きくなり、空の鳥が来て枝に巣を作るほどの木になる。』」

—マタイによる福音書 13章 31-32 節—

8月例会

出席者 10名 ビジター 名
 ひがし出席数 9名 ゲスト 1名
 メキヤップ 1名
 (在籍数 14名 広義会員2名)

ひがし会員出席率 83%

スマイル

2025-2026 年度
7月
8,500円

2025-2026 年度役員

会長 鮎澤正和
 副会長 金丸満雄
 書記 金丸満雄
 会計 田島和子
 担当主事 沖 利柯



東京ひがしワイス、最高のチームワーク！

他クラブからは「活発なクラブ」と思われているようですが、それなりに高齢化も進んでいて、危機感もあります。しかしながら、老いも若きも当事者意識を持って意見を交わし、互いを気遣い、支え合う、そんな温かい雰囲気、私たちのクラブの魅力です。

コロナ禍で中止していたクラブ有志の小旅行も、今年から再開したいですね！今年度も、みんなで楽しく頑張っていきましょう！



★今月の誕生日

- 野澤寛子様 (10日)
- 金丸優美子様 (22日)



★8月下町子どもダイニング★

8月の下町子どもダイニング（18日）は、プロのジャズマン3人をお招きし、演奏会付きのダイニングになりました。演奏も話も楽しく演奏後、コントラバス・サクソ・ドラムを間近の楽器説明に子どもたちも大喜びでした。

本日のメニューは、豚肉生姜焼き（隠し味の擦りリンゴを混ぜた漬け汁）、ポテトサラダ、貝たぐさんの味噌汁、リンゴ&スイカ&白桃いっぱいのフルーツポンチ、チョコレートムースのスイーツでした。食後のあとはみんなで歌って最後に今月も、たぐさんのお土産が入った袋が配られ終了しました。



▼長崎原爆被災写真パネル展

8月1日～8月18日、東陽町1階ロビーで「長崎原爆被災写真」パネル展を開催しました。戦後80年を迎え、長崎の原爆資料館所有の長崎原爆被災写真パネルという原子爆弾に関係する貴重な資料の展示を通して、平和といのちの尊さを考える機会となりました。

▼夏のプログラム

今夏、山中湖センター、野尻キャンプ、高尾の森わくわくビレッジを中心に宿泊キャンプと日帰りキャンプを実施し、約600名が参加しました。海外キャンプ「ダイナミックサマー」は、ハワイ、ニューヨーク、ボストンの4コースに27名が参加し、無事に終了しました。また東陽町コミュニティーセンターでは7月29日に「フードパントリー」と高校生・大学生による「下町子どもダイニング夏休みスペシャル」を開催しました。フードパントリーでは22家庭のひとり親家庭、生活に困っている家庭に食材を配布しました。また、スペシャルダイニングには20名の高校生・大学生がボランティアとして参加し、継続ボランティアも誕生しました。学校の単位の為に来たという学生もいましたが、終わってからの感想にはやって良かったという声を聞かせてくれました。

▼災害スタディ 2025

9月20日に「災害スタディ2025」を開催します。恒例となった防災まち歩きに加え、簡易トイレづくりや、灯とりづくりなど災害時に役立つワークも行います。現在参加者募集中です。皆様のご参加をお待ちしております。（共催：社会福祉法人 江東区社会福祉協議会）

▼第39回インターナショナル・チャリティーラン

- 個人ウォーキング（オンライン）：9月20日～9月27日
 - チームウォーキング（オンライン）：9月27日～10月5日
 - 駅伝大会（都立木場公園）：9月27日
- 東陽町センターからもウエルネスとコミュニティーの混合チームが参加します。当日の応援をお待ちしています。またスマホチームウォーキングには我がひがしクラブから金丸さん、田島さん、木村さん、沖が参加します。こちらの応援もよろしく願いいたします。

～私たちは障がいのある子どもたちを応援しています～

第39回 東京YMCA インターナショナル・チャリティーラン

The 39th TOKYO YMCA International Charity Run 2025

駅伝開催日 **9/27 Sat** | 駅伝会場 **都立木場公園** | オンライン同時開催 | オンラインは個人参加可能

※For the English version, please scan this QR code.

開催内容 Contents

【駅伝大会】

※約1.3キロ/人のコースを6人でタスキをつなぐ、駅伝大会です。

●日程：9月27日（土）

●会場：都立木場公園特設コース

※チームエントリーしていただくと、オンラインのチームレースと、駅伝大会の双方にご参加いただけます。（詳細次項）

【ウォーキング大会】（オンライン） ※ウォーキングアプリを利用したイベントです。

- 「らくらくウォーク」（個人参加） 8日間 期間：9月20日（土）～9月27日（土）
- 「チームレース」（1チーム6～20名） 9日間 期間：9月27日（土）～10月5日（日）

